WEEKLY ロータリーを楽しもう！ 週報 No. 2040

イマジンロータリー

鹿児島中央ロータリークラブ

KAGOSHIMA CHUO JAPAN

1977年1月10日創立

令和４年11月21日　第2067回例会

2022～2023年度 国際ロータリー会長　ジェニファー・ジョーンズ

●会　長　田中　和俊　●副会長　高岡　和也　●幹　事　松元　まや　●編　集　広報・雑誌・IT委員会（公共イメージ）

四つのテスト　言行はこれに照らしてから ❶ 真実かどうか ❷ みんなに公平か ❸ 好意と友情を深めるか ❹ みんなのためになるかどうか

連続出席表彰

スマイル

親睦委員会よりお知らせ

報告地区協発表

スマイル・ボックス

●海江田　順三郎君／私のクラブ会長年度では会員の努力で５部門の地区表彰を受賞しましたが当時最高のRI会長賞には手が届きませんでした。今回加島年度からスタートした新クラブ創立などで橋元年度で最高のロータリー賞を当クラブで初めて受賞し嬉しく存じました。

●海江田　順三郎君／今回の地区年次大会の参加に往復とも田中会長の車に便乗させていただきましたので御礼のスマイルをさせて頂きます。

●加島　繁君／突然の連続出席表彰実感がわきませんがありがとうございます。これからも月曜日は仕事を入れずに出席します。

11月14日のスマイル　小計 8,000円　2022～2023年度　累計 321,001円

第2066回例会記録　11月14日(月)

ロータリーソング：「それでこそロータリー」
職業宣言唱和：３・４
食事：「米山ランチ」・「本日の演奏」
会長の時間：会長　田中　和俊 君
会務報告：会長　田中　和俊君
１）本日の配布　①週報
２）年次総会一ヶ月前になりました。クラブ細則第３条第１節の規定により、12/12（月）の年次総会において理事役員の発表をお願いします。
３）忘年家族会のご案内（11/10FAX 済み）
　令和４年12月３日（日）18：30～　於：サンロイヤルホテル
　※出欠回答を11/18（金）までに事務局宛てFAXにてお知らせ下さい。
　景品のご提供も大歓迎です！
４）新春合同例会のご案内（11/14FAX 済み）
　令和５年１月16日（月）12：30～13：30　サンロイヤルホテル
　※出欠回答を11月22日（火）までに事務局宛てFAXにてお知らせ下さい。
５）来年１月30日予定の職業奉仕賞授賞式について、候補者推薦用紙をFAXしております。
　適格者がおられましたらご記入の上、11月25日（金）までに事務局までFAXにてご連絡ください。
６）2023年国際ロータリー年次大会ご案内
　令和５年５月27日(土)～31日（水）　オーストラリアメルボルン
　大会登録申し込み締切　12月８日(木)
７）次週　11/21（月）例会プログラム
　ロータリー財団フォーラム
出席報告：出席委員会　連続出席表彰→加島　繁君（７年）
スマイルボックス：親睦委員会
クラブ協議会「地区大会報告」
高岡　和也君、宮脇　謙舟君、濵上　友美君

次回例会　令和４年11月28日（月）

ゲスト卓話「ANAのコロナとの闘いと地方創生」
全日本空輸㈱鹿児島支店支店長　藤﨑　美保　様

出席率	会員数	出席数	出席報告
第2066回例会	54名	29名	55.77%
前々回（10月31日）の補正	54名	38名	73.77%

本日の曲目：イマジン・もみじ・君と旅立とう　　演奏：入来慶子

本日のプログラム　ロータリー財団フォーラム　11月　R財団月間　前回例会出席率 55.77%

会長の時間

田中　和俊

イマジンロータリー！。先週は鹿児島市内ロータリークラブの例会のしかたについてのお話でした。今週はロータリーの例会の歴史についてお話します。ロータリークラブの名称は、会員の職場を巡回しながら会を開くことに由来します。そのクラブ例会に参加する人は、「巡回者」になるわけですが、なんか変な日本語になるので、ロータリアンのまま用語として使われています。

シカゴロータリークラブの第１回例会は、1905年２月23日にレストランで夕食を取った後、鉱山技師の事務所に４人が集まりました。第２回目は３月９日、７人がポール･ハリス弁護士の事務所で、第３回目は３月23日、８人が石炭置き場に集まりました。その後、洋服店、不動産事務所、印刷所と持ち回りで開催しました。以上の６回まではローテーションが機能していました。第７回目からはホテルに会場を移しました。当時はすべて夜例会でした。

あるとき保険業のチャールズ・ニュートンが例会に遅れました。早速、50セントの罰金を払えとなったらしいのですが、ニュートンは食事に時間がかかったとの理由で支払いを拒否しました。これがきっかけとなり、侃々諤々（かんかんがくがく）の話し合いがなされました。最終的には、ニュートンの提案で、全員レストランで食事を済ませた後、各事業所持ち回りで例会をするようになったそうです。さらにレストランで食事と例会を一緒にするようになり、会員数が多くなるとレストランでは入らなくなり、ホテルに移動したようです。ちなみにシカゴロータリークラブの会員数は、1905年末が30人、1907年が87人、1909年は300人となり、事実上持ち回りは不可能になりました。昼例会が定着したのもこのころで、チャールズ・ニュートンの提案だったようです。このチャールズ・ニュートンは面白い人で、クラブ定款をポール・ハリスらとともに作った人で、クラブのルールを厳しく守った人でした。クラブ内の会員相互のトラブルを調停したり、会費等の納入期限には厳しい人だったようです。また200人以上いた会員のうちロータリー精神に合わない人100人を一度に退会させたエピソードも残っています。仕事もやり手で、会員200人のうち180人を保険に加入させたそうです。各種委員会活動も熱心でしたが、会長就任だけは拒み続け、会員歴18年目に当たる1923年にやっと引き受けました。逆に今更感があってめんどくさそうですけど、すごいロータリアンが居たものだと思います。

クラブ協議会「地区大会報告」

田中　和俊

今回の地区大会はこれまで10回以上は参加している私の中でも一番印象に残る大会でした。もちろん地元鹿児島での開催というのもありますし、自分が会長というのもあるでしょう。しかしながら鹿児島市内グループからガバナーが出るのは私が入会してからは４回目ですし、宮崎市、都城市、鹿屋市、指宿市とそれぞれ印象に残っています。でもやはり今回は特別なものでした。ひとつは最近の風潮である著名人による記念講演の講師が、またロータリアンに戻ったということであります。以前は地区大会の記念講演はロータリアンが講師を務めていたと記憶していますが、鹿屋で開催されたときにミズノの会長が講演されました。東京ロータリークラブ所属のロータリアンであり、パストガバナーでいらしたのですが、内容はロータリークラブのことではなかったと記憶しています。それ以降、マラソンの有森裕子さん、元アナウンサーの河野景子さん、昨年の元大阪市長の橋下徹さんなどと有名人が続きました。今回はRI研修リーダーの四宮孝郎（しのみやたかお）様の講演でした。演題は「ロータリーにとってのDEI」です。とてもわかりやすくスマートにDEIをご教授いただきました。多様性、公平性、インクルージョン。多様性は

例会場 山形屋７Ｆ社交室　例会日 毎週月曜日　事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL.099(223)9366・FAX.099(239)3504　メール kchuorc@bi.wakwak.com　ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

わかるような気がします。公平性は平等とはちがうこと。インクルージョンは最初は開放性と訳されていました。次に包摂性。でもなんとなくニュアンスが違うとのことで最近は、そのままインクルージョンと訳されているようです。四宮様は、受容と理解しているとおっしゃっていました。2030年までに、年齢・性別・障害・人種・民族・出自・宗教・経済的地位・その他の状況に関わりなく、すべての人々のエンパワメント（自主性）及び社会的・経済的及び政治的な包含を促進する。誰一人置き去りにしないということでした。具体例としてアメリカのゲイのロータリアンと南アフリカの盲目のロータリアンのお話もされました。ジェニファー・ジョーンズ会長は現在55歳だそうです。これまでのRI会長はあまりご自分の年齢を公開されてこなかったそうですが、DEIの考えからあえて公開されたそうです。42歳のときに乳がんになり放射線治療のため、髪の毛はぬけてしまったそうです。2010年の国際協議会で講演することが決まっていたジョーンズさんは、出演することを迷ったそうですが、「私を必要としてくれる人がいる。自分には価値があって、貢献することも参加することもできる」と考え、講義をしました。日本のロータリークラブの最大の問題は会員減少です。世界は増えているのです。そして女性会員の比率が低いこと。日本は7.4％です。世界は25％です。実は２７３０地区は、日本の地区の中では４番目に女性比率が高いのです。それでも9.89％。１位は神奈川西部２７８０地区の12.55％、２位は東京2750地区の12.31％。３位は青森2830地区の9.93％となっています。ロータリークラブの魅力とは、様々な業種の方と会うことができる。奉仕により感動を得ることができる。年齢に関係なく一生涯の友ができる。ことだそうです。最後に一生働いてロータリー活動をして100歳まで生きることを目標にしていきたいとおっしゃっていました。

また、今回のRI会長代理は第2690地区のパストガバナーである松本祐二様でした。これまでもRI会長代理は日本人のロータリアンということもありましたが、韓国や中国から来られていることも多く、正直に申し上げて言葉がわからず通訳や原稿が地区大会資料に掲載されており、形式的なご挨拶であったというイメージでした。今回は、「ガバナー補佐、地区部門長、クラブ会長・幹事合同協議会」後の「地区指導者育成セミナー」での「行動人は幸せになる」という演題での講義、それから第１本会議でのRI会長代理アドレスでは、とてもわかりやすくご講義いただきました。内科医であり祖父も父親もロータリアンという松本様はロータリーに入って楽しく活動していたものの、地域に病院がないこともあり忙しくて例会を休んでいたらしいです。そうしたら当時の会長に出席率が下がるから辞めてくれと。辞めたらやっぱりロータリーが忘れられずにまた再入会を申し出たところ、みなさん大歓迎してくれたらしいです。ポリオプラスへの活動はドクターというだけでなく、昔飲んだ脱脂粉乳の缶にかいてあったUnicefのロゴの意味が分かってからユニセフへの恩返しのつもりだともおっしゃってました。ロータリーは「ハイかイエスか喜んで」でしたが最近では「待ってました」もつけるそうです。これには驚きましたが。ここで初めて知ったのですが、1989～1990年のRI会長のヒュー・アーチャー会長のテーマが「ロータリーを楽しもう」だったらしいです。「EnjoyRotary」ですね。

お二人の共通点は、ロータリー大好き、わかりやすい、ロータリーにいれば幸せになれると信じているいうことでした。そしてカッコよかったです。演題でマイクの前で話すのではなく、ピンマイクで舞台を自由に動きながら身振り手振りで話をしていくんです。まるでMacやiPhoneのアップル社の創業者であるスティーブ・ジョブズみたいなんです。これには鹿児島ロータリークラブの中野会長とも、今度やってみたいねと話してました。私と松元さんは勇気をふりしぼってお二人とライン交換や記念写真をお願いして、すっかり仲良くなりました。

私は金曜日のRI会長代理歓迎晩餐会からの参加でしたが、晩餐会でも昨年度の地区幹事の吉原さんや宮崎アカデミーロータリークラブの勢井さん、宮内ガバナー補佐と同じテーブルで楽しい時間を過ごしました。２日目には池ノ上克（いけのうえつよむ）ガバナーエレクトとまたお話することができました。先日のＲＬＩ研修で、私が進行役を務めたセッションに参加されたのでその時もお話できたのですが、物腰も柔らかく、誰に対しても丁寧にお話しされます。鹿児島出身で鹿児島大学医学部出身、ロータリー財団奨学生アメリカ留学され、鹿児島市立病院産婦人科部長、五つ子ちゃんを取り上げたドクターで、宮崎大学でも学長まで勤められたお人柄も素晴らしい方です。一度お会いして私も大ファンになりました。次年度も楽しくなりますね。

３日目は、各種表彰式でわが鹿児島中央ロータリークラブは、ロータリー賞を受賞しました。前年度の橋元会長、下村幹事のご努力のおかげです。ありがとうございます。宇都さんもガバナー補佐として地区功労賞を受けられました。青少年活動報告の中で、学友会会長として、元鹿児島中央ローターアクトクラブのキムナムスさんが、学友会の活動報告をされましたが、さすがキムさんという楽しい報告でした。個人的にいつも思うのですが、キムさんは我々ロータリアンが喜ぶツボをわかっていますよね。

ということで楽しく充実した地区大会は大成功でした。ホストクラブの鹿児島ロータリークラブはとても大変だったとは思いますが、今頃はホッとするとともに成功を喜んでいらっしゃると思います。参加してくだった方々ありがとうございました。川路さんや安部さんには、受付等お手伝いいただき感謝しております。ありがとうございました。

高岡　和也

地区大会は、11/11（金）～11/13（日）の３日間で開催されました。

私は、第２日目の第１本会議に参加しましたのでそちらのご報告をいたします。

①オープニングセレモニー：アロハルミコスタジオによるフラダンスのショー

大隅半島を中心に活動されており、本格的で華やかなフラを堪能させて頂きました。

②ＲＩ会長代理の松本裕二さま、来賓入場、山ノ内ガバナーによる点鐘・開会宣言

③ゲスト国である韓国・台湾の国家斉唱、日本国家斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱。

地区大会でも、会の進行は中央ＲＣの例会と同じでした。

④来賓紹介、ガバナー補佐、2730地区の各クラブ紹介。

紹介では、司会者がクラブ名と本日の出席者の人数を読み上げ、そのクラブの参加者が全員で『ハイ！』と手を挙げて起立し、アピールするのが恒例です。わが中央クラブは毎例会で練習してきた『イマジンロータリー！』と大きな声で返事をしアピールしました。うけていたかは分かりませんが、少しだけでも爪痕はのこせたと思います。

⑤祝辞：鹿児島県知事、鹿児島市長

⑥姉妹地区挨拶：韓国の第3661地区のリ・ソンベガバナー、台湾の第3482地区のDGルイスガバナー（ビデオメッセージ）

⑦ガバナーアドレス

⑧松本裕二RI会長代理アドレス

ジェニファー・ジョーンズ国際RI会長が掲げられたRIテーマ「イマジンロータリー」についてのお話がありました。一番印象にのこっている部分は、ロータリークラブっていったいなんですか？なぜ、ロータリークラブに入会し、いまもロータリアンなのですか？と聞かれたらなんと答えますか？という質問をされたときです。奉仕をする団体であるという他に、ロータリークラブでは毎週１回顔を合わせる不思議な会であると、それを継続することが何か貴重なものを生むのではないかとおっしゃっていました。確かに、私も最初のうちはあまり気が進まなかったロータリーですが、いつの間にかそれが習慣となり皆さんと顔を合わせることが普通になってしまいました。時が経つにつれて、年齢や性別も関係なく、気兼ねなく付き合える本当の友人ができるのかもしれないと感じました。

⑨記念講演　RI研修リーダー四宮孝郎様　演題「ロータリーにとってのDEI」

Ｄはダイバーシティ（多様性）Ｅはイクイティ（公平性）Ｉはインクルージョン（許容）、その本質は、ロータリーは誰一人として置き去りにしない。ということをおっしゃいました。

お二人とも70前後の方ですがとてもかっこよくて堂々とされておりオーラがありました。自分もいつかそんなオーラが発揮できるようになりたいなと思いました。

⑩次年度地区大会PR

次年度は宮崎ＲＣから池ノ上ガバナーエレクトがガバナーとなられます。ホストクラブは宮崎ＲＣです。

18時半からは、場所を城山ホテルにうつし地区創立70周年記念祝賀会が開催され、こちらも沢山のロータリアンと交流ができ大いに盛り上がりました。

今回の地区大会は、私にとって気づきや学びが多く楽しかったし勉強になり有意義な時間を過ごせませした。ぜひ、次年度は宮崎開催にはなりますが、我がクラブからも多くの人が参加してロータリーを楽しんで頂きたいと思いました。

濵上　友美

国際ロータリー第2730地区2022-2023年度地区大会に出席しました。

初めての出席でしたが、第2730地区内68ｸﾗﾌﾞから1200名弱の方が出席されており出席者の多さに驚きました。ロビーには飲み物やお菓子等のおもてなしの他に、中々目にすることの出来ないロータリーグッズの販売もあり、マッサージチェアまで販売展示があったのには驚きました。

第2730地区の70周年を記念した石碑を建てる計画もあるそうで、1935年にポールハリスが植えた月桂樹を株分けしたものを宮崎県立劇場に植樹する計画もあるそうです。この月桂樹は成長し株分け出来るようになったら鹿児島に植樹する計画があるそうで成長が楽しみです。

今回地区大会に参加して、ロータリーの魅力は年齢に関係なく交友を深めることができ、中々出会うことの出来ない業種の方々と出会えることだと改めて実感しました。